

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

当院における後期分娩後異常出血に対する動脈塞栓術についての検討

2. 研究の対象患者

2014年12月から2024年11月の計10年間に当院で分娩後異常出血に対して加療した褥婦さん

3. 研究の対象期間

2014年12月1日～2024年11月30日

4. 研究の概要

分娩後異常出血とは胎盤娩出後から産後12週までの産後の異常出血と定義され、経腔分娩で500ml、帝王切開で1000mlを越えて出血が続く場合を産婦人科診療ガイドラインでは「異常出血」と表現している。さらに分娩後異常出血のうち、分娩後24時間以降の出血を後期分娩時異常出血としている。当院における後期分娩後異常出血に対して動脈塞栓術を施行した症例の発症時期、原因、治療法、転帰などについて検討する。

5. 研究実施予定期間

2025年3月19日～2025年7月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

〔研究対象者背景〕：妊娠・出産歴、分娩経過、分娩後異常出血にいたる経過、原因、治療法、転帰

7. 研究により得られた結果等の研究対象者への説明方針

本研究は既存の日常診療情報を用いる後向き観察研究であることを踏まえ、研究対象者の健康状態等の評価に関する知見が得られた場合でも、研究結果を研究対象者（又は代諾者）個々に開示することはありません。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

（連絡先）地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・研究責任者：産婦人科 古賀千悠

・臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)